

掛川市図書館協議会議事録

会議名	平成29年度第2回図書館協議会	
場所	掛川市立大須賀図書館 会議室	
開催日時	平成29年9月20日(水) 午後1時30分から午後4時	
出席者	会長代理 鴻野元希 委員長 福住久美子 委員 土井弘子 委員 鈴木由加里 委員 増田美穂子 委員 眞子尚代 委員 戸塚ひろみ 委員 岡田昇 委員 岡田中克美	館長 奥野寿夫 副館長 鳥居久美子 主任幹事 葉原信雪 中央図書館係長 富田正昭 大須賀図書館係長 澤島由基乃

1 協議事項

- (1) 図書館の基本的運営方針について

2 報告事項

- (1) 「平成29年度 静岡県図書館」について
 (2) 「平成29年度 掛川市図書館」について
 (3) 平成29年7月以降の事業実施状況・予定
 (4) 平成29年8月末までの利用状況
 (5) 第1回行財政改革審議会
 (6) 図書館関係事業

1 開会

2 会長あいさつ

3 館長あいさつ

- 4 第1回協議会議事録の確認について
 会長が確認することとした。

5 協議事項

- (1) 図書館の基本的運営方針について

事務局より検討の前提となる掛川市総合計画・教育大綱かけがわ等の計画や今後の進め方について資料により説明があった。

会長：この一年をかけて策定していく。
 具体的には、これまでの図書館の経営方針を踏襲する形になる。

ノーメディアデーやノーデジタルメディアデーを、これからどのように捉えていくか、図書館としてはアナログの紙媒体による重要性をきちっと謳わないといけない。

具体的には、次回以降議論していきたい。

館長：市民の方とワークショップをやってきたい。

会長：市民に呼びかけてワークショップをしながら、図書館の運営方針を検討する。

今後の進め方については承認された。

6 報告事項

- (1) 「平成29年度 静岡県の図書館」について
事務局より、資料のとおり報告があった。
- (2) 「平成29年度 掛川市の図書館」について
事務局より、資料のとおり報告があった。

委員：大東図書館の自動貸出が多い理由についてお聞きしたい。

事務局：大東はICタグがついているので、画面の上に置けば読み込んでくれるので、子どもでも年配の方でも簡単にできる。ICタグがついているおかげで、読み取りが早く借りたらすぐに帰ることができる。

委員：カウンターが混んでいるときに、借りるだけ、返すだけの場合はよい。

会長：受入の時はどうか。

事務局：受入の時は、ICタグがついていても同じである。
ICタグの単価は高く費用はかかる。

館長：ICタグの場合は、蔵書点検が早い。

会長：利用者が減っているということで、大須賀図書館の減が、全体の減と同じくらい。毎年1,000人以上減っているのか。

館長：大須賀図書館の入館者は、前年度比マイナス約3,000人だった。各年度の入館者数は平成26年度は約49,000人、平成27年度は約50,000人、昨年度は約47,000人で年度により増減がある。

- (3) 平成29年7月以降の事業実施状況・予定
事務局より、資料のとおり報告があった。
- (4) 平成29年8月末までの利用状況
事務局より、資料のとおり報告があった。

会長：図書館の企画により利用者が増減する。大東図書館は善戦したとはいいつつも少なかった。三城ものがたり展で利用者は増えなかったか。

館長：三城ものがたり展の来館者で図書を借りる方はあった。
大東図書館の8月については、増えている。

委員：登録者率が高い。

会長：個人登録者の96,000人は多すぎる。

館長：96,000人は、転出したり・亡くなっている方も含んでいる。

事務局：システムの更新に伴い、5年間の更新、有効期限となり、転居された方などは、本来カットしていかなければなりません、5年間かけてそれが淘汰されていくような形になる。

- (5) 第1回行財政改革審議会
館長より資料の報告があった。
- (6) 図書館関係事業
事務局から資料により以下について報告があった。

- ①大東図書館入館者100万人(9月中)
- ②かけがわ茶エンナーレ(10/21~11/19)
- ③かけがわ図書館フェスティバル(10/28~11/5)
- ④静岡県図書館大会(11/6)

⑤第11回かけがわ教育の日(11/18)

7 連絡事項

事務局より資料により以下の報告があった。

- (1) 図書カード・図書（絵本）を寄付された方の報告
- (2) 職場体験の報告
- (3) 視察の連絡

8 閉会